

～ 1年生体験型安全教室 ～

2025. 5. 23

最近、小学生の下校時や下校後外に遊びに行っている時に不審者に出くわすケースが増えています。そのような時に子どもが自らの判断で危険から回避できるよう、1年生体験型安全教室が実施されました。

ご指導いただいた新潟市防犯指導員の皆さまに、自分を守る4つのアイテム「自分のふうせん」「防犯ブザー」「くちのブザー」「ノー・ランドセル」を教えてくださいました。保護者・地域ボランティアの皆さまにご協力いただき、一つずつ実践しながら学習しました。子どもたちは終始真剣な表情でお話を聞いたり、体験していました。

何事もないことが一番ですが、実際に体験して学んだことが自分の身の安全に繋がることを改めて感じた安全教室でした。

子どもたちの安全を守るため、ご参加いただきましたボランティアの皆さま、誠にありがとうございました。



始めにボランティアの皆さまに、指導者の方から事前説明を受けていただきました。



【くちのブザー】



グループごとに、一人ずつ大きな声を出し、全員の声が聞こえたら、ボランティアの皆さまに手で大きな丸を作っていました。

【ノー・ランドセル】



ランドセルを脱ぎ捨てて、近くの安全な場所に逃げ込む練習をします。

子どもたちは、全速力でボランティアの皆さまの方へ走っていました。

【ヘルプミー・ハンドサイン】



世界共通のハンドサインも学びました。



ボランティアの皆さま、ありがとうございました。